**規格普及**

令和４年度　標準化人材育成事業【規格普及型】応募用紙

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 派遣希望者（OJT受講者） | 会社名又は団体名 |  |
| 住　所 |  |
| か　な |  |
| 氏　名 |  |
| 年　齢 |  |
| 連絡先 | 電話番号： |
| メールアドレス： |
| OJT指導者 | 会社名又は団体名 |  |
| 住　所 |  |
| か　な |  |
| 氏　名 |  |
| 年　齢 |  |
| 連絡先 | 電話番号： |
| メールアドレス： |
| 普及したい規格の名称（複数ある場合はすべて記載） | 和　名 |  |
| 英　名 |  |
| 規格番号 |  |
| 対象国名または地域名 |  |
| 他の同等の事業で旅費支援等を受けている場合には、その事業名称を記載（OJT講師・派遣希望者両名が確認対象） |  |

|  |
| --- |
| １．現状の分析（普及したい規格を紐付ける対象国の法令や制度。紐付けることで期待できる対象国側の利益。） |
|  |
| ２．国際標準の普及が必要な事業戦略上の動機（公募要領の「対象案件の選定について」を参考に詳しく記載してください） |
|  |
| ３．カウンターパートとなる機関名、及びその理由（該当する機関全てについて記載してください） |
|  |
| ４．カウンターパートとの調整状況（対象国において進めてきた調整内容があれば記載してください） |
|  |
| ５．相手国機関との面談アポイントメント支援、及び在外公館等職員または本省職員の面談への同席について |
| 〇アポイントメント支援：【要・不要】理由：※支援要の場合は希望する機関名：〇日本政府職員の同席：【希望する・希望しない】理由：同席希望の場合は希望する面談機関名：事前の調整を行っている場合は状況を記載してください： |
| ６．本事業による達成目標（事業終了時にどういう状態となっていることを目指すか記載してください） |
|  |
| ７．本事業を活用した後の出口戦略について記載してください。（予算事業の活用としては、他の経済産業省等が実施するＦＳ事業、制度・事業環境整備事業等やＪＩＣＡ、ＪＡＩＦなどが考えられます） |
|  |

派遣計画案

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 計　　画 | 期待する結果 |
| １回目 | （例）・XX会議に出席しキーパーソンへの自己紹介・ＰＲを行う。・XX省の政策責任者である●●氏を訪問し、XXを説明する |  |
| ２回目 | （例）・XX会議に出席しキーパーソンとの個別協議を行い、XXに対してサポートを得る。・XX省の政策責任者である●●氏を訪問し、XX規格普及に向け実証試験を行うことを合意する。 |  |